

「いいものを、長く、大切に」

近代ホームの「**200**年住宅」が、平成22年度
第2回『長期優良住宅先導事業』に採択されました。

「長期優良住宅先導事業」とは、「**いいものをつくってきちんと手入れして長く大切に使う**」というストック社会における住宅のあり方について、広く国民に提示し、普及啓発を図ることを目的として始められました。技術の進展に貢献するモデル事業を国が公募し、優れた提案に対し、事業に要する費用の一部を補助する制度です。近代ホームグループは、平成22年度第2回の公募において、下記の提案が採択されました。

応募事業提案名

木造循環型部門

■国産材でつくる長期優良住宅モデル



棟数限定
上限
200万円
補助金が交付されます！

高耐久だけじゃない！

維持管理しやすい、設計・システムを整えた
国推奨の**200年住宅**ができました！

詳細はまた後日！